

平成21年度学校体育振興事業

「中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校」

研究報告書

ふりがな	あわしりつあわちゆうがっこう
学校名	阿波市立阿波中学校

校長名：富加見 正夫

所在地：徳島県阿波市阿波町東原230-1

電話番号：0883-35-2040

外部指導者と連携したダンス学習に関する研究

I 研究実践校の概要

1 学校・地域の特色及び実態

阿波市は、吉野川中流域の北岸に位置し、阿讃山脈からいくつもの支流がつくった扇状地に広がり自然環境に恵まれている。本校は阿波市の西部に位置し、386名の中規模校である。昭和56年11月に武道館、平成16年には体育館が新設され体育施設が充実している。部活動が活発に行われ、特に柔道部においては、毎年全国大会に出場するなどの実績を上げている。

本年度（2年目）は、第52回徳島県女子体育研究協議会の会場校として、「仲間とかかわり、主体的に取り組む表現・ダンス学習」を研究主題とし、研究授業を展開した。

生徒は素直で明るく生き生きと学習活動に取り組む、各教科のそれぞれの目標に向かって根気強く努力することができるが、おとなしく自己表現が苦手な生徒もいる。

2 学校の概要（平成21年5月1日現在）

	1年	2年	3年	特別支援 学級	計	
学級数	4	4	4	3	15	
生徒数	男	54	75	54	12	195
	女	67	46	78	0	191

教員数30名（保健体育科3名）

武道・ダンスの授業の状況

領域:ダンス 領域の内容:創作ダンス

	1年	2年	3年	特別支援学級	計	
配当時間	10	10	10	0	30	
担当教員数	2	3	3	0	8	
(外部指導者)	0	(2)	0	0	(2)	
生徒数	男	0	0	0	0	0
	女	67	47	78		192

領域:武道 領域の内容:剣道

	1年	2年	3年	特別支援学級	計	
配当時間	10	10	10	0	30	
担当教員数	2	2	2	0	6	
(外部指導者)	0	0	0	0	0	
生徒数	男	54	75	54	0	183
	女	0	0	0	0	0

II 研究の内容及び成果等

【研究成果の要点】

本研究を行うに当たっては、第52回徳島県女子体育研究協議会・研究授業（10月21日）の公開とタイアップし研究を進めた。創作ダンスの学習に関しては、教師も生徒も未経験者ということから、外部指導者（県女子体育連盟副会長他）の支援を受け授業を展開することにした。

10月21日の公開授業を見据え、外部指導者と予定を確認しながら、事前授業の実施時期や内容等を決定し、生徒が仲間とかかわり、主体的に取り組むことができる授業の展開を検討した。

専門的な知識と指導経験豊富な外部指導者のアドバイスや指導に加わっていただいたことで、10月21日の公開授業では、生徒は様々な動きを盛り込み身体をほぐすことのできるウォーミングアップダンスを創り上げたり、グループでいろいろなスポーツの特徴を捉えて表現する楽しさや、自由に踊り自由に表現する楽しさを体験することができた。また、教師自身も楽しみながら生徒とともに授業を展開できたことや、効果的な指導方法、教材・教具の開発を学ぶことができ、今後の授業に生かすことができると考える。

1 研究主題等

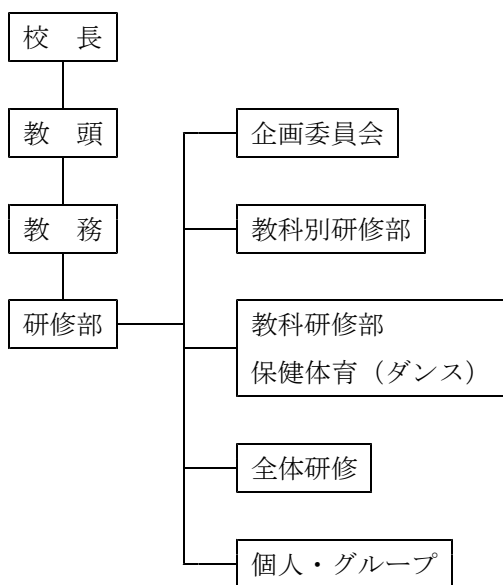
(1) 研究主題

外部指導者との連携を通して、生徒が仲間とかかわり、主体的に取り組むことができるダンス学習の進め方

(2) 研究主題設定のねらい

本年度、第52回徳島県女子体育研究協議会の研究授業の指定があり、創作ダンスの学習については、本校の保健体育科の教師は未経験者ということで、外部指導者と連携を図りながら、生徒が仲間とかかわり、主体的に取り組むことができるダンス学習を展開していきたいと考え本主題を設定した。

(3) 取組体制



(4) 主な取組

平成21年度	授業は、6月中旬から10月中旬にかけて実施した。外部指導者については徳島県女子体育連盟副会長でもあり、長年ダンスの指導に携わってこられた中学校の先生にお願いした。指導体制は、保健体育教師が授業を展開しながら、外部指導者に授業を見ていただき、授業研究会を実施し、指導・助言をいただくという形態をとった。10月21日までの公開授業までに、2年生女子を対象として計3回（6月・7月・10月）の授業
--------	---

研究会を実施した。

外部指導者との連携を通して、生徒が仲間とかかわり主体的に取り組むことのできるダンス学習を展開するための指導法について研究を進めていくことを目的として取り組んだ。

2 研究内容及び具体的な研究活動

(1) 外部指導者と保健体育教師と連携したダンス学習の進め方

(2) 取組

① 外部指導者と保健体育教師との共通理解

外部指導者と保健体育教師で授業を進める上で、生徒の実態、単元のねらい、授業の目的、授業の進捗状況についてその都度協議をした。また、学習ノートの活用の仕方、教材・教具の使い方についての共通理解を図った。

② 授業実践

課題学習を進めるたびに生徒の動きに応じて細部にわたり指導をいただき、スムーズにイメージ課題へと学習を深められた。仲間意識を育てることで表現する恥ずかしさを取り除いていくことができ、そのことが創作活動に生かされ、アイデアあふれる作品を工夫し創ることができた。

(3) 成果・課題

今回、体育研究協議会の指定により、様々な学びの場を与えていただいた。授業のたびに研究会を開き、生徒の活動から見つかる課題を熱心にご指導くださる先生方との出会いが、私のダンスに対する考え方を変えてくれた。

ダンス学習を始めたころは、周りからの視線を気にして十分に身体を動かせなかった生徒が、「楽しい」と汗をかきながら踊るようになった。そんな生徒を見てダンスは他のスポーツに負けないくらいの運動欲求を満たす、かけがえのない運動であると改めて感じる事ができた。踊りたいけど踊れない、好きだけどできなかった生徒たちが輝けたことが

今回の授業の成果であったと思う。

課題としては新学習指導要領完全実施を見据え、すべての教師が同じレベルでダンス学習の指導に当たらなければならないこと、男女共習に向けての学習計画などの研究を進めていかなければならないことなどがあげられる。

3 研究成果の普及

研究成果の普及としては、第52回徳島県女子体育研究協議会で、研究授業を行い、分科会で研究内容を発表した。また、市保健体育部会の研究会で、ダンス授業の様子をビデオに撮影したものを視聴することにより研修を行いたい。

4 今後の展望

徳島県女子体育連盟の先生方の熱心な取り組みにより、ダンス必修化に向けた各種講習会や授業の推進が図られている中、本校においても、外部指導者と積極的な連携を図り、ダンス学習を充実させるとともに、ダンスの授業を通して、日々子どもたちのコミュニケーション能力を豊かにできるよう努めたい。

5 授業風景



ウォーミングアップ



スポーツの特徴を捉えて



スポーツの特徴を捉えて



デジタルボードで動きの確認



創作活動